

ているが、国の対応は冷淡だった。石破大臣にも申し上げていく。

**問** 県の総合戦略は、人口が減る中山間地での達成目標が少ない。

**答** 中山間地の振興についてはKPI（※）等をもう一度精査して加えるべきは加える方向で検討する。

### TPPと農林業振興

**問** TPPは畜産、酪農への影響が大きい。十分な対策が必要だ。

**答** 乳用牛への和牛の受精卵移植や経営転換などの支援を考える。酪農は500頭規模の農場を作る畜産クラスターの支援を進めたい。

**問** 和牛、きぬむすめ、しいたけなどの食材のブランド化とともに食材を使った料理の開発・普及を。

**答** 来年度予算の中で、鳥取の名物料理を応援するようなプロジェクトを考えてみたい。

**問** 中山間地域の基盤整備事業について、農地の集積率に応じて農家負担を最大ゼロにできる制度を周知するべきだ。集落での農業の将来像を描く人・農地プラン作成に、県の関与を強めるべきだ。

**答** 各方面に周知し取り組みを強化する。人・農地プランを作ったのは221集落で、全集落の14%だ。100の重点集落を設定し、

市町村、農協等と推進する。

### 地域医療と健康づくり

**問** 県民のがん死亡率は全国ワースト3位。平均寿命、健康寿命、喫煙、飲酒、野菜摂取量、一日の歩数など健康指標も総じて悪い。

健康寿命全国1位などの目標を掲げ、全市町村で地域医療保健活動、健康づくり活動を強めるべき。

**答** 特に男性で肝臓がん、胃がん、肺がんの死亡率が高い。がん検診受診率向上対策にさらに取り組む。身近な野菜をたくさん食べるなどの生活習慣の改善、健康づくりが大事だ。市町村や大学、医師会など関係者の力を結集して、集落や地域に入り込んで県民一丸となるような行動計画を、新年度に向けて作って実践していきたい。

**問** 地域医療構想策定に関して、国は1500床の病床削減目標を示したが、県の将来予測では医療需要は伸び、現状より多く必要。一方、在宅医療の体制整備も必要だ。

**答** 国には現場をよく見てくれと言っている。地域にふさわしい医療構想となるよう取り組む。在宅医療については、訪問看護ステーションが足りない。体制整備へ医療関係者等と話し合ってみてみたい。

# 一般質問

9月定例会では、28人の議員が質問を行いました。本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載します。なお、議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。

## 花御所柿のブランド化

福田 俊史 議員



選挙区 八頭郡 会派 自由民主党

**問** 県では地方創生に向けての県版総合戦略の中で食のみやこ鳥取のブランド発信を大きく掲げているが、これを機に鳥取県の隠れた逸品であり日本一の甘柿である花御所柿のブランド化を進めてみてはどうかと思うが知事の所見は？

**答** 花御所柿は糖度が非常に高く果肉も緻密、見栄えも大きさも他の柿にない特徴がある。御所柿の一種として売り込むより新品種として売り込んだ方が新規性があるのではないかと。花御所柿もブランド化に結びつけたいと思う。

## 外来生物対策更なる促進を

前田 八壽彦 議員



選挙区 鳥取市 会派 自由民主党

**問** 生態系や人間活動の影響が大きい日本の侵略的外来種100種のうち特定外来種が10種、それ以外の外来生物が36種、県内で確認されている。その対策は。

**答** 外来生物対策は前田議員の質問もあり意識改革や施策を推進してきた。今年と来年で生物多様性基本法に基づく地域戦略を策定する。生物多様性を保全する為の緩やかな戦略と外来生物に対する厳しい規制も盛り込みながら戦略をまとめる方向である。この2つの柱で戦略づくりに舵を切りたい。

### 会派正式名称

- 自由民主党：鳥取県議会自由民主党
- 民主党：鳥取県議会民主党
- 希望：鳥取県議会希望
- 公明党：公明党鳥取県議会議員団
- 共産党：日本共産党鳥取県議会議員団

※KPI・・・「重要目標達成指標」組織が一定の目標を達成するため、目標に向かってのプロセスが順調に進んでいるかどうかを点検する最も重要な指標

## 平和な生活・地方創生

横山 隆義 議員



選挙区 東伯郡 会派 希望

**問** ①戦後70年、政治の基本は命を大切にすること考えるが、平和への思い、平和をめぐる政治情勢についての認識を問う。②ソフト面を充実させた魅力ある鳥取づくりが高齢移住者を増やし、地方創生につながるのではないか。

**答** ①平和は我が国の一番大きな財産。県民の暮らし、命のためにこの身をささげていきたい。②高齢者の生きがいづくり、健康づくりや人材バンク等様々なモデル事業に取り組み、幸せが約束されるふるさとづくりが県政の使命。

## アートピアで移住の促進を

川部 洋 議員



選挙区 倉吉市 会派 希望

**問** アートを使った地域おこしは全国でも行われているが、鳥取県の藝住祭というのは非常にユニークな試みなので、地方創生の目玉戦略として藝住IIアーティスト移住を打ち出してはどうか？

**答** 鳥取らしい地方創生として「アートピア」づくり、すなわちアーティストに住んでもらうという本来我々が目指していたところを進めていければと思っている。アートピア構想についてはぜひ世に訴えかけるようなことをしていきたい。

## 気高道の駅鳥取地鶏ピヨ

中島 規夫 議員



選挙区 鳥取市 会派 自由民主党

**問** ①H29開通の西道路に関連した「気高道の駅」②瘦せる砂浜海岸と砂が堆積する港の整備③食のみやこ鳥取県の一つである鳥取地どりピヨ、以上3点の現状と今後について知事の考えを伺う。

**答** ①道の駅の事業主体が国が県かで協議しているがスケジュールが遅れないようにする②海岸と港はサンドリサイクルで修復していくなどの方法はあるが、井手ヶ浜は必要な予算を確保して進める③ピヨの生産拡大体制を現場サイドで意見交換し改めて議会に諮る。

## CCRC、県立美術館など

藤井 一博 議員



選挙区 東伯郡 会派 自由民主党

**問** ①生涯活躍のまち構想実現への決意は②県立美術館建設について③インバウンド増加を活用した県中部の観光振興策を。

**答** ①地方創生の一つのモデルとして、地域の特性を尊重しながら、部局横断的な体制の下で構想の実現を図る。②美術館建設の必要性はあると考える。具休案については、県民の合意を得た上で、議場での審議を経て決める。③環日本海交流の重要性は認識している。中部観光の一つの基軸として燕趙園の観光振興を図っていく。

## 鳥取県の観光戦略を問う

木村 和久 議員



選挙区 鳥取市 会派 民主党

**問** 今後、中海穴道湖圏へ動く関西・山陽エリア、時間距離が短くなる名古屋エリアの自家用車・バス利用のお客様は、必ず無料の鳥取道・山陰道を使う。動線を分析しターゲットを絞り、商品造成・営業が必

要だがどうか。

**答** 議員がおっしゃっているように、交通が変わってくることに対応した戦略・お金が落ちる仕掛け、経済効果が上がるように地域を作り変えていく事など、基本的な戦略は同感であり、議員の方向性と一致していると思う。

## 大規模養鶏場の悪臭対策

鳥谷 龍司 議員



選挙区 鳥取市 会派 自由民主党

**問** 鳥取市賀露の大規模養鶏場の悪臭は、空港や港、県東部の観光商業拠点の「かろいち」等に近接するため、住民は勿論、観光客へも多大な悪影響を与えているが、移転等を含め根本的な対策を講ずべきと考えるが見解を伺う。

**答** 事業者の多大な負担などで移転は現実的には大変困難だが、臭気対策をしっかりと行っていくという鳥取市の方針を踏まえ、市と十分に連携して、事業者に対しても技術的、財政的支援を必要に応じてやっていきたい。





## 観光、酪農の振興策、防犯

広谷直樹 議員



選挙区 岩美郡 会派 自由民主党

**問** ①本県の観光の現状と将来の姿は。「瑞風」運行への対応は。②酪農に関する補助制度の条件緩和、予算枠拡大等制度拡充の検討が必要。③防犯カメラ設置・運用のガイドラインの策定が必要。

**答** ①観光はこれからの地域を動かしていく。本県の良さを磨き上げ世界のリゾート地として確立する。瑞風の運行成功に向けて良好な環境作りに動きたい。②国の制度に漏れる場合、県の補助制度を組む形で再整備の必要性がある。③今年度中に作れるよう急ぐ。

## 教育現場での拉致問題学習

松田正 議員



選挙区 米子市 会派 自由民主党

**問** 子どもたちに拉致問題の実情を伝えていくことが風化を防ぐ上で最も重要である。教育現場での拉致問題指導資料の活用状況をお聞かせいただきたい。

**答** (教育長) 初任者研修等の機会を捉えて、模擬授業を実施するなどして、具体的な活用方法について教職員の理解を深めるように工夫しながら取り組んでおり、全県で約40校で指導資料を活用した学習を行っている。引き続き拉致問題に対する理解を深めるための学習の推進を行っていきたい。

## 大山山頂 天空のホタル

澤紀男 議員



選挙区 米子市 会派 公明党

**問** 大山の山頂付近に生息するヒメボタルは日本で一番高い標高に生息している。保護団体による調査、ヒメボタルと大山を結びつけた情報発信について知事に伺う。

**答** 山頂にはヒメボタルが生息している環境があることが立証されたと思う。新年度予算に調査費を計上し研究調査を行いたい。情報発信では、天空にホタルが舞うようなユニークな自然、それが大山だと訴えることも一案だと思う。来年、米子で開催するホタルサミットの財政的支援も含め応援する。

## 街なかの若者 居住とWEB

福浜隆宏 議員



選挙区 鳥取市 会派 無所属

**問** ①若者が住みたいと思える街なか居住施策の強化を②映像を活用したWEB発信を③ガイナール応援機運の再構築を④教育現場で保護者対応に当たる専門家庭教育を。

**答** ①当初予算で仕掛けづくりを

考える②映像多用は賛成。情報提供する人の都合で作る面からベクトルを切り替えて再構成したい③厳しい状況にあるからこそ、もう一度原点に立ち返る必要がある。子どもたちも生の姿を見る機会を確保したい④(教育長) 専門人材によるチーム対応等を検討する。

## スポーツと 地域活性化

浜崎晋一 議員



選挙区 鳥取市 会派 自由民主党

**問** ①ジャマイカ鳥取キャンプの大成を機に、布勢のブランド化、スポーツと観光振興を融合した地域活性化を推進すべきでは。②ジャマイカ自治体との姉妹交流に向けて、スポーツに加え、文化など様々な交流を進めてはどうか。

**答** ①布勢総合運動公園のブランド化に向けて整備を進めつつ、DMO(※)等も活用し、スポーツコミッション機能を強化したい。②姉妹都市提携に向けて先方と協議し、キャンプ地誘致にとどまらず様々な交流を進めていきたい。

